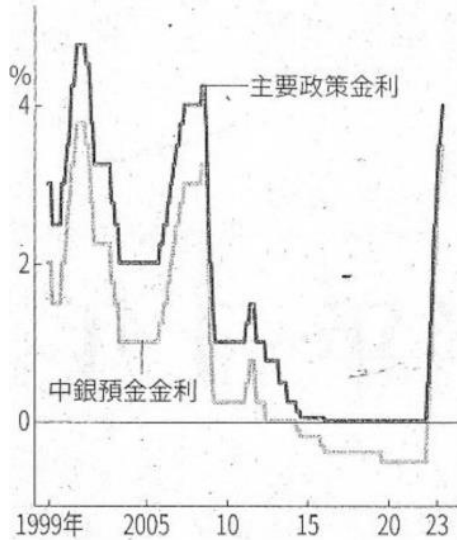




- 06/16・欧州中銀、0.25%利上げ 8 会合連続 景気後退でも物価安定優先 <1>
- ・円の独歩安加速 対ドル今年最安値 対ユーロ 15 年ぶり水準
  - ・中国景気、回復鈍く 1~5 月の不動産開発 7.2%減 需要不足で冷え込み
  - ・防衛財源、安定確保見えず 計 3.5 兆円の剰余金頼み 税収に連動、ぶれやすく
  - ・韓国、対中姿勢「対峙」に転換 経済・国民感情にも変化 <2>
- 06/17・日銀、大規模緩和を維持 物価・賃金上昇見極め <3> <4>
- 植田総裁、政策修正に含み 長短金利操作修正「サプライズも」
- 06/18・緩和継続、円売りに拍車 市場は為替介入意識
- ・米 EV 急速充電 テスラ式標準に GM・フォードが採用 日本、中国規格と連携
- 06/19・米中外相会談（北京 18 日）7 時間半 衝突回避へ対話継続
- 米国務長官の訪中は 5 年ぶり
  - ・米中外交トップ会談（19 日）ブリンケン国務長官と王毅共産党政治局員
  - ・習主席、米国務長官と面会（19 日）首脳会談へ対話維持 「関係安定に期待」
- 06/20・米中対話再開 重なる思惑 台湾問題は平行線 米国務長官「11 月にも首脳会談」
- 米、ロシアとの二正面を回避 中国、封じ込め打開し経済回復
  - ・中国、10 ヶ月ぶり利下げ 0.1%、景気回復が鈍化 不動産を下支え
- 06/21・飲食業値上げ「今年度も」5 割超 9 割が自給上げ 人手なお足りず <5>
- ・独中、打算の協調 ベルリンで政府間協議 独、供給網見直し、利益は追求
  - ・EU、対中念頭に投資規制 AI など軍事転用防ぐ 5G で中国 2 社排除
  - ・バイデン氏息子、罪認める 税務巡る不正行為など
- 06/22・バイデン氏、資金集め会合で「習近平氏は独裁者」 中国は猛反発
- ・ジェンダー・ギャップ指数（世界フォーラム発表） 日本 146 カ国中 125 位
  - ・ウクライナ支援 世界 400 社 英で開幕 汚職まん延、投資に懸念 必要額 58 兆円
- 06/23・英、利上げ幅 0.5%に再拡大 政策金利 5%に EU 離脱で粘着インフレ
- ・トルコ 6.5%利上げ 2 年 3 ヶ月ぶり緩和転換 市場「不十分」リラ、対ドル 4%安
  - ・米印、打算の接近 首脳会談、防衛協力合意 米、陣営引き込みへ国賓待遇 <6>
  - インド、軍需産業育成の実利 対ロ兵器依存に陰り モディ首相「米印連携が 21 世紀決める」
  - ・米連邦取引委員会がアマゾン提訴 競争の源「プライム」に的
  - 米成人人口の 66%が有料会員 意図せず登録、故意に解約手続き複雑化
  - ・日本株、海外勢最速の買い 12 週累計 6 兆円 先物は利益確定の売り

<1>  
ECBは最速ペースで利上げを実施

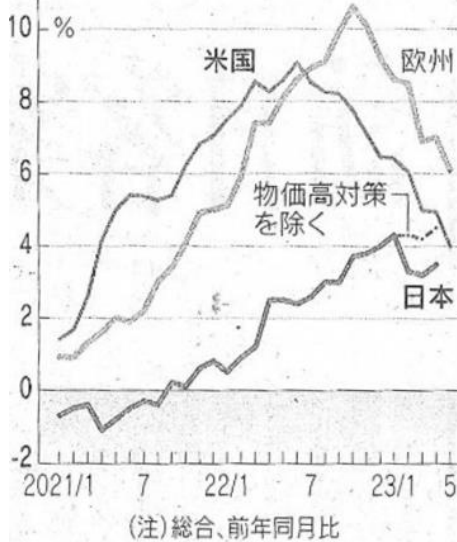


<2>  
国家安保戦略で示した対中・対日外交方針

	対中国	政権		対日本
経済中心から政治・安保を含む協力を格上げ	李明博 (2009)	妥当な歴史認識を共有する努力		
戦略的協力関係を充実	朴槿恵 (14)	安保協力を継続。ただし独島(竹島)領有権主張と歴史歪曲問題に断固として対処		
戦略的パートナー関係を充実	文在寅 (18)	歴史歪曲と独島(竹島)に対する不当主張に断固として対応		
韓国の主権と權益に対し国益と原則に基づき一貫して断固として対応	尹錫悦 (23)	普遍的価値を共有する重要な隣国。過去の暗い歴史に背を向けず未来をひらく		

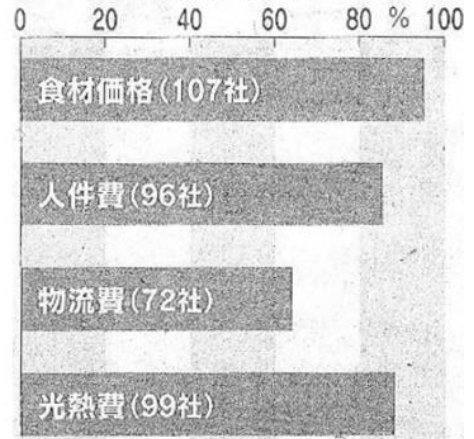
(注)カッコ内は発表年

<3>  
物価上昇率は米国に迫る



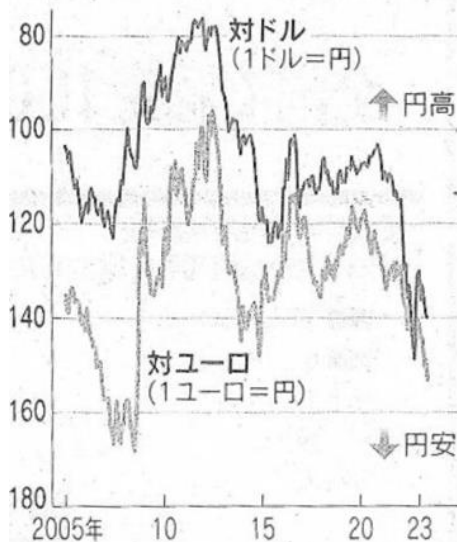
(注)総合、前年同月比

<5>  
外食各社の主な値上げ理由  
(複数回答)

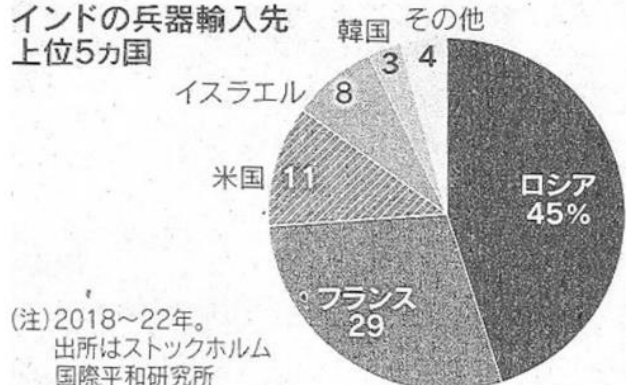


(注)母数は2023年度の価格施策を明らかにした213社のうち、値上げ予定の112社

<4>  
円は歴史的な安値圏に



<6>  
インドの兵器輸入先  
上位5カ国



(注)2018~22年。出所はストックホルム国際平和研究所